

## 岡山ESD推進協議会が直接行っている事業(平成27～29年)

NO	事業名	概要	事業費(円)	参加人数・ 団体数
1	ESD活動団体発表交流会	岡山ESDプロジェクト活動支援助成金交付団体が集まり、活動発表を行うことで、取組の共有と学び合いを図るとともに、団体間の連携を促進し、今後の活動に繋げていく。	1,347	86 団体
2	ESDコーディネーター研修	学校や地域のニーズを把握し、持続可能な社会づくりを担う人を育むために、多様な関係者の参加、学びと行動の連携、未来志向などのESDの視点を踏まえた教育プログラムや学びのプロセスが作れる人を育成する。	3,545,466	67 人
3	ESD学生インターンシップ事業	将来のESDを担う教育者及び、持続可能な地域づくりに参加する人材の育成をはかるため、学生(大学、専門学校等)を対象に、市内で社会課題の解決や地域資源の活用に取組む地域コミュニティやNPO、公民館などの活動や学びの現場の業務の体験の機会を提供する。	4,796,388	48 人
4	評価指針策定調査	市内小中学校のユネスコスクールや公民館を対象としたアンケートや事例調査等により、地域コミュニティでのESDを推進のための評価指針を策定するとともに、その内容を分かりやすく紹介するリーフレットを作成・配布する。	1,993,511	78 団体
5	ユネスコスクール活動支援助成金	岡山市内のユネスコスクール(51校)が地域とともに行うESD活動に対して、費用助成を行い、地域と連携したESDの活動の推進を図る。	15,300,000	153 団体
6	岡山県ユネスコスクール高校ネットワーク	岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワークに加盟している10校の生徒が交流や学び合い等のため学習会や実践交流会を開催する。また、合わせて、岡山市ホストタウン事業の一環として同ネットワークの高校とブルガリアのユネスコスクール校間の相互交流等を通じて国際理解の醸成を図るとともに、その成果を広く市域内外に紹介する。	2,837,753	400 団体
7	ESD岡山アワード	国内外におけるESDの優良事例を顕彰することで、ESDの見える化や普及に貢献し、ESDの事業を実施する団体の活動の充実への一助とすることを目的としている。グローバル賞、岡山地域賞の2部門から成り、毎年各2件ずつ表彰されている(ただし、岡山地域賞は、平成30年度から奨励賞を追加)。	6,000,000	243 団体

8	地域ESD活動支援事業	岡山ESDプロジェクト基本構想に基づき、地域で市民に対し幅広くESDを推進する活動を行う岡山ESDプロジェクト参加団体の事業に対し、より活動を充実させるため、岡山ESDプロジェクト活動支援助成金を交付する。	8,000,000	209 団体
9	いきものフェスタ	市域全体の持続可能な社会づくりに関する理解を深めていくため、多くの市民が集う大型商業施設において、ステージイベントやワークショップ、参加型ラリー、パネル展示等を通じて、持続可能な消費や自然の恵みをテーマとするESDイベントを開催し、日々のくらしと持続可能な社会づくりとの係わりについての新たな気づきと実践活動につなげていくことを目指す。(市環境保全課との共催事業)	2,837,753	7,000 人
10	ESDなび	ESDの情報を集めるホームページを開設することで、市民や活動団体、企業などが相互に情報発信・情報共有できる場を設け、情報発信の強化とウェブサイトを通じた市民協働のネットワークづくりを推進する。また、岡山のESD活動やSDGsの取組みをPRすることで、持続可能な社会づくりの取組への一層の市民参画につなげるもの。	13,716,000	284,071 人
11	ESDウィーク	毎年10月から11月を「ESDウィーク」として、地域の様々な組織が連携し、集中してESD関連活動を行うことで、市域全体のESDの理解推進を目指す。	2,122,513	128 事業
12	ESDカフェ×SDGsシリーズ	持続可能な地域・社会づくりに向けて、環境・社会・経済・文化など様々な切り口から学び、考え、対話する場。平成30年度からは、SDGsの17の目標から、ピックアップしてテーマを設定し、SDGsの普及啓発も図っている。開催頻度は、月1回程度。	0	719 人
13	岡山連携中枢都市圏ESD研修	持続可能な都市圏の構築を目指し、各地域あるいは行政区域を越えた圏域共通の様々な課題の解決に向けて、ESDへの理解を促進し、圏域住民が相互に「学びあい、気づき、行動する」ESDによる人づくりに連携して取り組む。	725,135	128 人